

第4学年2組 学級活動指導案

平成22年6月1日(火) 第3校時

授業者 教諭

1 題材 みんな大切 みんなで話そう ～構成的グループエンカウンター「無人島SOS」～

2 題材設定の理由

あるがままの自分自身を受け入れることができ、他者を受け入れることができたなら、穏やかで自由な居心地のいい雰囲気がつくれるはずである。そのような雰囲気の中で、お互いを尊重して認め合える集団を育てたいと考え、構成的グループエンカウンターを取り入れてきた。エンカウンターを体験することで、「本音を知る」「本音を表現する」「本音を主張する」「他者の本音を受け入れる」「他者との関わりをもつ」ことが期待できる。

本題材「無人島SOS」は、無人島で生活するために必要な道具を選んでグループで発表し合うエクササイズである。安心して意見の言える学級の基盤作りとして楽しい「聞き合い活動」を展開することができる。多くの友達の意見を聞くことの楽しさを知れば、もっといろいろな友達の考えを聞きたい、そして自分のことを分かってもらいたいという気持ちが生まれてくるであろう。誰がどんな意見を出そうとも、それを正解か否かで判断するのではなく、個々人によっていろいろな考え方があることに気づいてほしい。そして、お互いを認め合える人間関係を築いていきたいと考えている。また、自分の考えや価値観を知り、友達の考えと比べながら自分を見つめ直すことで、今まで以上に自己理解を深めることができるであろう。

自分の考えを伝え、友達の考えを聞く活動を通して、一人一人を大切にし、互いに認め合う集団を育てたいと考え、本題材を設定した。

3 児童について

男子17名、女子16名のクラスである。

明るく活気があるクラスである。学習や運動では、友達と励まし合ってみんなで伸びていこうとする姿が見られるようになってきた。また、学級係の呼びかけに応じて男女一緒に遊ぶことも多く、クラスのまとまりを意識した活動ができるようになってきた。しかしながら、まだ幼さが残り、周りの友達の気持ちにまで気が回らず、自分がよければそれでいいと考える児童がいる。また、友達のことを責めるような言葉を発することで、自分のストレスを発散したり心の安定を図ったりしているような児童も見受けられる。

話し合いの活動では、自分の考えを必要以上に大きな声で述べ、相手を説得しようとする児童や、なかなか自分の考えを言えずに話し合いを人任せにしてしまう児童もいて、友達を尊重しながら自由に意見を述べ合うことができているとは言い難い。

自分を大切に思い、自分の意見をしっかり述べられるようになること、そして同時に友達も大切な存在であるということに気付き、人の思いをそのまま受け取れるような思いやりの心をもつことができるようになってほしいと願っている。

4 指導について

これまで以下のような題材の構成的グループエンカウンターやグループワークを実施してきた。

時期	題材	主な内容
4月	こんなクラスがいいな	みんなが過ごしやすいクラスづくりのために話し合う
5月	友達、なあるほど10	友達のことをさらに深く知る
5月	ムシムシ教室の席がえ	グループでの協力の大切さを学ぶ

本題材では、エクササイズ「ムシムシ教室の席がえ」で体験した「一人一人の情報を正確に話す、聞く」ことからさらに深めて、「自分や友達のそれぞれ違った考えを享受し合う」ことをねらいとしている。自分の考えを述べ、それに肯定的に反応する友達がいることで自己受容と他者理解ができ、よりよい人間関係ができる。友達の意見に対して軽んじた態度をとることなく、大切な意見として尊重し合えるような雰囲気づくりに努めたい。

自分が選んだ宝島に必要な物をグループで発表するときには、なぜそれを選んだのかも話すようにさせたい。そうすることで友達の思いをより深く知ることができるであろう。しかし、それをうまく自分の言葉で言い表すことのできない児童がいると思われる。無理強いするのではなく、グループで支え合っその子の意見も尊重できるようにしたい。

まず、ウォーミングアップでは、思い切り声を出したり、友達と楽しく関わったりすることで気持ちを和ませたい。メインエクササイズでは、グループでの話し合いが温かくスムーズに進められるように、導入のインストラクションは丁寧に行う。

5 本時の目標

無人島で使いたい物を選び、各自が自分の考えを発表し合うことによって、一人一人の考え方が違うことに気づき、友達の意見を大切にしていこうという気持ちを高める。

6 準備物

品物リスト、品物リスト黒板用、振り返り用紙

7 本時の展開

活 動 の 流 れ	支 援 (・) と 評 価 (☆)
<p>○ウォーミングアップをする。 「じゃんけんグー・チョキ・パー」をして、心をほぐす。</p> <p>○本時の活動のめあてを知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <p>無人島に必要な物を考えて、友達と話し合おう</p> </div> <p>○「無人島SOS」のやり方を知り、エクササイズを行う。</p> <p>①エクササイズのやり方を知る。 ②脱出に使いたい16個の品物を知る。 ③それらの品物の中から自分一人に必要な物を8つ選ぶ。 ④グループで自分のつけた番号を発表し合う。</p> <p>⑤グループで話し合っ、必要だと思う8つを決める。</p> <p>⑥グループで話し合って決めた8つの品物を発表する。</p> <p>○振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・緊張感をほぐし、楽しい雰囲気の中で始められるようにする。 ・ハンカチ取りでもめないように、グループの様子に気を配る。 ・自分の考えを発表したり、友達の考えを聞いたりしている色々な考えがあることを知ることがねらいであることも伝える。 ・温かい雰囲気の中で、安心して進められるように、エクササイズの説明は丁寧に行う。 ・なぜそれが必要だと考えたのかわけも話せるようにする。 ・どれを選んだとしても間違いではないので友達の発表を否定せず、考えをそのままうけとめるように伝える。 ☆友達の考えを肯定的な反応を返しなが、聞くことができたか。(行動観察) ☆多様な考え方があることに気づいていたか。(行動観察・振り返りカード)

8 授業の観点

安心して意見の言える学級の基盤づくりとして、このエクササイズを選んだことは適切であったか。